

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2026年度第1回（4月）理事会議事録**

- ◇日 時： 2026年4月9日（木）19時00分～20時00分
- ◇会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）梶、上田、安保、山田、上地、佐藤、山西、岡本、豊田、藪、赤木、是永、喜舎場、堀田、小宮山、平川、安江、井戸田監事、杉山監事、茂永監事、竹浦参与、高田参与
（Web 参加）増田
- ◇議 長： 梶

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いにできることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（3月分）

日	行動内容	役員名
2	日技連勉強会	(Web) 上田、山田
3	大阪府衛生検査所精度管理審議会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、山西、豊田、岡本、喜舎場、平川、安江、堀田、赤木、是永、高田
3	日本医療学院専門学校 卒業式	藪
3	日臨技予算委員会	(Web) 竹浦
4	日臨技執行理事会	竹浦
5	精度管理部会	山西、安江、杉山
7	行岡医療専門学校長柄校 卒業式	梶
9	大阪医療技術学園専門学校 卒業式	佐藤
10	第8回大臨技医学検査学会実行委員会	佐藤 (Web) 梶、安保、上田、山田、上地、豊田、藪、安江、是永

12	理事会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、山西、岡本、喜舎場、豊田、平川、堀田、藪、安江、井戸田、杉山、茂永、高田、竹浦、赤木、是永 (Web) 杉山、茂永
12	森ノ宮医療大学 卒業式	佐藤
13	関西医療大学 卒業式	上田
16	日技連勉強会	(Web) 梶、上田、山田、上地、岡本、平川、竹浦
17	渉外部会	喜舎場 (Web) 安保、赤木、安江
18	総務庶務・広報編集・会計	梶、上田、上地、山田、豊田、藪、安江、堀田、赤木、是永、平川
24	会計説明会	上田、豊田、安江、平川、杉山 (Web) 梶、安保、山田、上地、岡本、喜舎場、藪、是永
27	日臨技支部長連絡会議	高田
28	日臨技理事会	竹浦、高田
30	常務理事会	梶、安保、上田、佐藤、上地、山田 (Web) 増田
31	府民健康フォーラム三団体打合せ	(Web) 喜舎場
31	日臨技第4回組織運営委員会	(Web) 竹浦

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉（報告者：上地常務理事）3月18日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）2026 年度賛助会員申込み状況について確認した。
- （2）2026 年度定時総会について検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）3月18日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技ニュース3月号 Web 版を発行した。
- （2）大臨技ニュース4月号（第447号）の編集作業を行った。
- （3）ホームページの更新を随時行った。

2. 財務局

〈会計部〉（報告者：上田副会長）3月18日（水）Web 会議併用にて開催した。

（1）3月事務員給与を支払った。

3月24日（火）会計説明会を Web にて開催した。

（1）2026年度会計業務・会計システムについて説明を行った。

3. 事業局

〈渉外部〉（報告者：安保副会長）3月17日（火）Web 会議併用にて開催した。

（1）第5回大臨技疾患予防セミナーの進捗状況を確認した。

（2）第16回大臨技がんフォーラムの進捗状況を確認した。

（3）2026年度の書記について検討を行なった。

（4）理事会報告を行なった。

〈組織部〉（報告者：安保副会長）メール会議

（1）2026年度新入会員研修会の進捗状況について確認した。

（2）2025年度教育機関懇談会について報告した。

（3）2026年度タスク・シフト/シェア講習会（4/5開催分）について確認した。

（4）2026年度組織部事業について確認した。

（5）理事会報告を行った。

〈学部部〉（報告者：佐藤常務理事）部会開催無し

〈精度管理部〉（報告者：山西理事）3月5日（木）Web 会議併用にて開催した。

（1）次年度の部会体制と役割分担について討議した。

III. 報告事項

1. 職務執行状況報告について（会長・副会長・常務理事）

（1）増田会長、梶副会長、上田副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、佐藤常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

（2）2026年3月における役員行動報告・各部報告があった。

2. 2026年3月事業開催状況報告について（梶副会長）

（1）一般検査フォーラムが開催され参加率69%、参加費収入63,500円であった。

3. 2026年度事業計画、大阪府への申請書類依頼について（梶副会長）

（1）2026年3月27日に提出済みである。

（2）微細な修正があったが次年度からの対応で良いとのことである。

4. 2026年度賛助会員申込状況について（上地常務理事）

（1）現時点で64社より申し込みがあり、大塚製薬株式会社は申し込み予定である。

（2）富士フィルムメディカル株式会社、日本電子株式会社、ニプロ株式会社は辞退された。

5. 2026年度各部委員会名簿について（上地常務理事）

- (1) 渉外部は2名追加される。
 - (2) メーリングリストも随時更新している。会計部は決算対応の処理がまだ継続中であるので削除の対応はしていない。
 - (3) 南地区は修正予定である。
6. バナー広告の掲載について（山田常務理事）
 - (1) 株式会社シノテスト、極東製薬工業株式会社と積水メディカル株式会社から申し込みがあった。
 - (2) 4月1日より掲載している。
7. 2026.2027年度役員候補者の推薦について（梶副会長）
 - (1) 理事候補者として三平りさ氏・富岡篤史氏、外部理事候補者として橋本崇を推薦することが承認された。
 - (2) 現理事に理事候補届出書を提出してもらうようお願いした。
8. 2026年度研究助成の案内について（梶副会長）
 - (1) 公益財団法人黒住医学研究振興財団と公益信託臨床検査医学研究振興基金より研究助成金の案内がきており必要な人は申し出る。
9. タスク・シフト/シェア日程変更について（岡本理事）
 - (1) 講師の都合で7月12日（日）から7月19日（日）に変更となった。
 - (2) 会場は森ノ宮医療大学のさくら棟に変更になった。
 - (3) 4月からは支部開催となっている。
10. 第65回日臨技近畿支部医学検査学会、一般演題受付の件（梶副会長）
 - (1) すでに一斉メールで配信済みであり受付は5月15日までである。
 - (2) 施設連絡責任者あてにポスターを発送した。
11. 日臨技理事会報告（高田参与）
 - (1) IFBLS2026では、現在の積立金では不足する3千万円を令和7年度中に積み立てることになった。
 - (2) 日本医学検査学会のポケットプログラムの広告掲載料に関して作成費が予算の78%になっているため約40%減額することが承認された。
 - (3) eラーニングを提供していた株式会社アイアイシステムズと共同事業を終了することになりコンテンツなどの件で詳細を詰めている。
12. 日臨技関連事業について（高田参与）
 - (1) 日臨技生涯教育研修制度・全国「検査と健康展」の開催・人財育成研修会・災害関連事業・総会議決権行使促進支援が今年度の日臨技関連事業である。
13. その他
 - (1) 収支決算報告一覧について（上田副会長）
 - ・各部門からの返金額が3,876,377円であった。2026年は予算案通りで事業を進めてほしいとお願いした。

- ・決算報告の指摘事項について後日連絡する。

IV. 議 題

1. 2026 年度定時総会について（上地常務理事）
 - （1）2026 年度より定時総会の議案書について電磁的措置をとることになったため議案書を書面希望する会員は大臨技事務所へ連絡するよう一斉メールすることが承認された。
 - （2）会員情報の変更も合わせて5月24日（日）までをお願いした。
 - （3）大臨技ニュースに掲載する定時総会開催の案内文と一斉メール用の議決権行使書・委任状の取扱い文が提示された。
2. 感謝状表彰の推薦者について（上地常務理事）
 - （1）学術部から三平りさ氏、和田恭典氏、山本章史氏が推薦され承認された。
 - （2）組織部から前田岳宏氏、山中良之氏が推薦され承認された。
3. 2025 年度総会第1号議案・大阪府電子申請事業報告について（上地常務理事）
 - （1）内容を確認し次回の理事会までに修正対応する。
4. 後援依頼について（梶副会長）
 - （1）2028年8月1日～2日開催の第29回日本臨床脳神経外科学会より後援依頼があり承認された。
5. ホームページ掲載依頼について（梶副会長）
 - （1）大阪行岡医療専門学校の秦野様より“いのち”医療講演会の案内についてホームページ掲載依頼があり承認された。
 - （2）特定非営利活動法人 The Echo Live より The Echo Live 2026 開催についてホームページ掲載依頼があり承認された。申請書に勤務先名と勤務先住所を記載してもらう。
6. 疾患予防セミナーのポスター案について（喜舎場理事）
 - （1）デザインが承認された。講師などは現時点では未定である。
 - （2）会場の住所や最寄り駅を記載する。
 - （3）大阪府へ後援申請が必要であり次回の理事会では間に合わないので会長決済とすることが承認された。
7. 令和8年度災害支援人材育成のための JIMTEF 災害医療研修ベーシックコースの受講について（梶副会長）
 - （1）小宮山理事が受講することを承認された。
 - （2）災害時支援協力者登録システムに登録をお願いした。許可証の発行も検討する。